

経営比較分析表（令和6年度決算）

兵庫県 丹波医療センター

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	300床以上～400床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	27	対象	ド透訓ガ	救臨が感へ災地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
5,393,607	26,679	-	第2種該当	7：1

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
316	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	4	320
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
316	-	316

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【	令和6年度全国平均

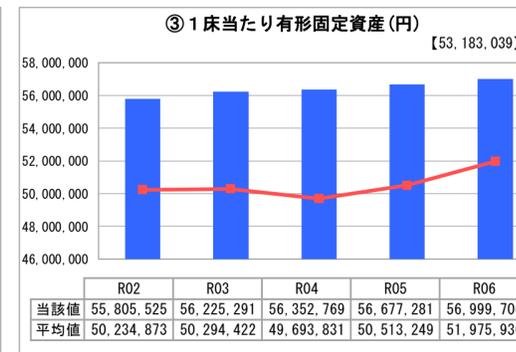
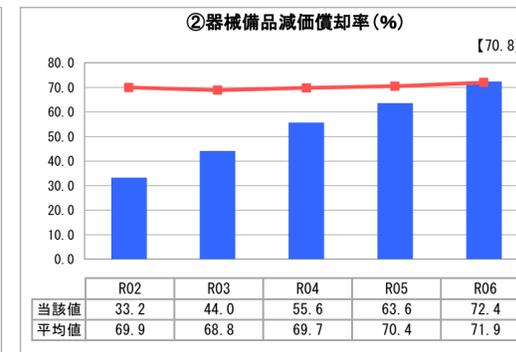
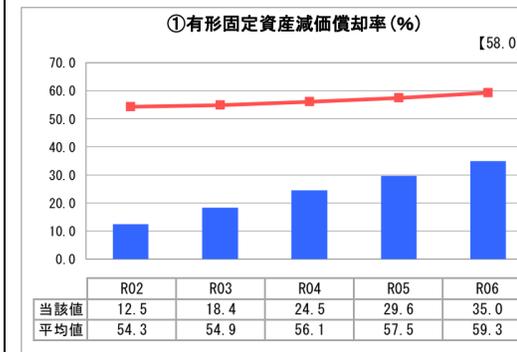
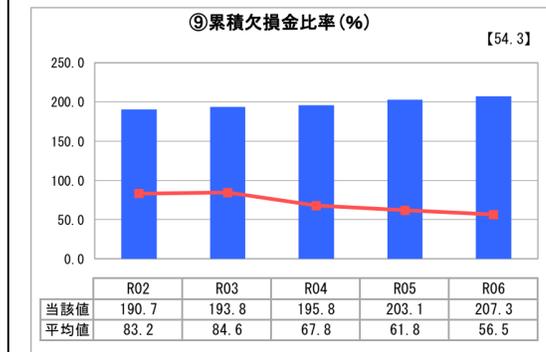
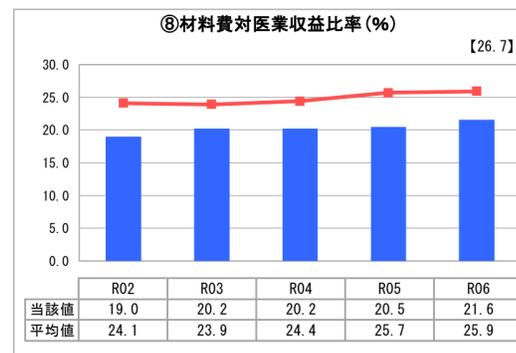
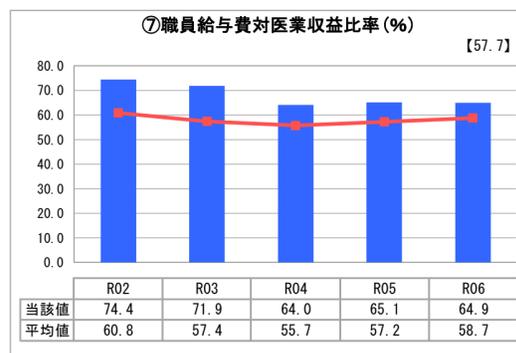
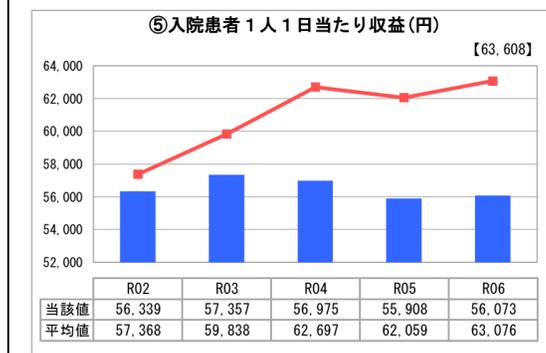
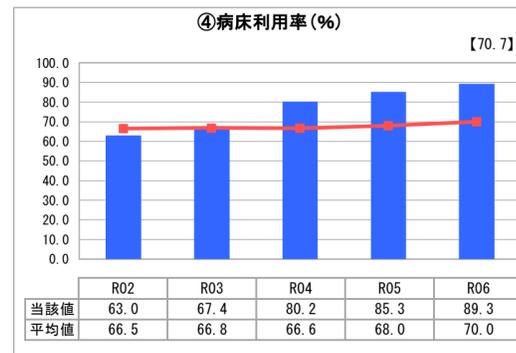
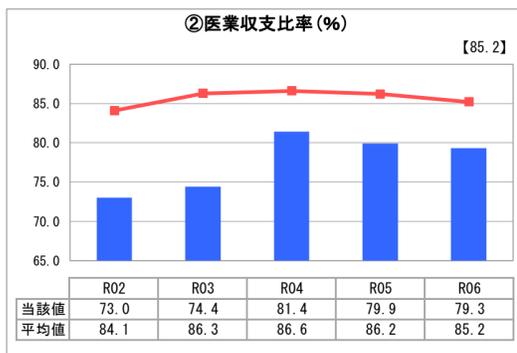
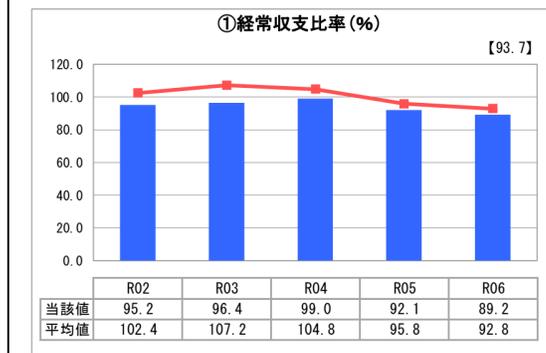
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 (従来の再編・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況

I 地域において担っている役割

丹波圏域の中核病院として、小児医療、周産期医療の拠点病院としての役割を担うとともに、救急診療や急性期医療、消化器、循環器をはじめとする専門医療のみならず、地域包括ケア、回復期リハビリテーションなど地域密着型の医療も提供している。
また、圏域の救急医療の中核病院として、2次を中心に、3次的機能病院としての役割も果たしている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和6年度は、救急患者の受け入れ促進、地域医療連携の推進などにより、病床利用率が対前年度4%増の89.3%になるなど、医業収益は増加した。
一方、給与改定等による給与費の増、抗がん剤等の使用増による材料費の増、大規模な建物修繕の発生や委託料の増など、対前年度の費用増が収益増を上回った。
その結果、医業収支比率は79.3%と前年度から0.6%悪化した。

2. 老朽化の状況について

令和元年7月1日開院のため、有形固定資産減価償却率は全国平均を下回っている。
開院に合わせて整備した多くの器械も耐用年数が近づいており、器械備品減価償却率は年々増加している。
旧病院から移設して使用している器械の老朽化も進んでおり、経営状況を考慮しながら、計画的な更新を行う必要がある。

全体総括

令和元年7月1日の開院以来、入院患者数は段階的に増加しており、収益も年々増加している。
一方、職員給与費対医業収益比率は全国平均を上回っており、また近年の物価高による材料費、経費等の増加、減価償却費の負担が収益の増加を上回っている状況であり、医業収支比率も類似病院平均値を下回る状態が続いている。
引き続き、救急患者の受入促進、地域医療連携の強化などに取り組み収益を確保するとともに、費用の抑制に努め、経営の安定化に努める。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。